諏訪市立諏訪西中学校部活動の方針

学校教育目標: 社会の中で、私もみんなも「幸せ」になる 自立(自ら考え行う)・礼節(自他を尊ぶ)・完遂(やり遂げる)・共成(共に成長する)

目標

- ○自立 それぞれの目標に向かう、生徒の自主的、自発的な教育活動として行う。
- ○礼節 仲間を尊重し、協力することを通して、豊かな人間性の育成を図る。
- ○完遂 目標までの活動の成果を確認し、達成感、成就感を得られるようにする。
- ○共成 同じ目的や目標を共有するメンバー同士のつながりを大切にし、共に育つ。

本校の運営方針

- ○活動時間、休養日の設定、朝の活動について
 - ・平日の活動時間は午後の2時間以内とし、朝の活動は通年実施しない。
 - ・原則、水曜日の放課後は活動を行わない。
 - ·テストI週間前から活動を行わない。
 - ・生徒の健康面への配慮として、平日は少なくとも1日を休息日として設定する。
 - ・土日の活動については、どちらか I 日は休養日とし、活動時間は3時間を基本とする。大会間近で両日とも活動した場合は、さらに I 日の休息日を他の週に設けるようにし、週末の活動が常態化しないようにする。
- ○活動計画の策定
 - ・年間計画および月の活動計画を作成し、部員、保護者に活動予定を分かりやすく伝える。
 - ・年間計画に各部ごと部活動リフレッシュウイーク(2週間程度)を設置する。
- ○長期休業中の活動方針
 - ・長期休業中の活動日は、原則として休日、学校閉庁日を除く日に行い、休日総数の半数を超えない 回数とする。また、活動時間は3時間とし、昼をまたがない。
 - ・平日の活動を原則とし、家庭、地域で子どもを育てるという長期休業の良さを生かす。
- ○他校との練習試合、大会等への参加、
 - ・参加する練習試合、大会・コンクールについては、その時期や間隔に留意し、生徒の健康面や家庭学習、家族との生活等も大切にできるようにする。
 - ○部活動運営に係る協議の場の設営
 - ・部活動運営委員会、部活動保護者会により、運営の見直しや改善を図っていく。

指導体制の工夫

- 〇各部活に顧問、練習場所ごとのエリア顧問を配置し、日常練習の際の生徒の安全面の管理徹底、交 代制による教職員の負担軽減を図る。
- ○女子生徒が所属する部活にはできる限り女性職員を配置するなど、相談しやすい環境作りをし、生徒 の悩みや活動上の課題の解決に対応できるようにする。
- ○部活動指導員・外部コーチの活用
 - ・部活動指導員(サッカー、卓球)や外部コーチ(野球、バスケットボール、バレーボール)を活用し、専門性の高い指導を行っていただく。また、教職員の働き方改革や「部活動の段階的な地域移行」につなげていくために、引き続き地域の指導者とも連携し、部活動指導を行っていただく。

その他

- ・保護者の経済的負担の軽減についても留意する。
- ・保護者会での説明や詳細な家庭通知を通して、部活動への理解と協力を得るようにする。